

# 北 区役所 だより

自然・活力・安らぎにあふれるまち 一住みたくなるまち 北区

平成31年(2019年) 2月17日号 毎月第1・3日曜日発行 Vol.285

編集・発行 新潟市北区役所地域総務課

〒950-3393 新潟市北区葛塚3197番地 ☎025-387-1000(代表) ☎025-387-1020  
ホームページ <http://www.city.niigata.lg.jp/kita/> 電子メール [chiikisomu.n@city.niigata.lg.jp](mailto:chiikisomu.n@city.niigata.lg.jp)

北区 人口 74,390人(-37) 男 36,365人(-22) 女 38,025人(-15) 世帯数 29,110世帯(-4) ※平成31年1月末現在 カッコ内は前月比 住民基本台帳から

## 支え合いのしくみづくり ~できることから始めませんか~

だれもが住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりを目指し、支え合いのしくみづくりが広がっています。その取り組み事例やしきみを紹介する「支え合いのしくみづくり出前講座」が各地で開催されています。講座開催の希望も随時、受け付けています！お気軽に各地区の担当にご相談ください。

### 北新潟地域づくり学会 (はまなす学会)

子どもから高齢者まで、誰でも集える居場所が必要であることや、ご近所同士の助け合いの大切さを共有することができました。



参加者の声

- ・同居の母は近くのサロンに行くのをためらっているし、他にも、二の足を踏んでいる人がいるだろうね。
- ・新たな担い手の確保については、定年まで待たず、働きながらボランティアできることを呼び掛けたいです。そのためには、顔の見える関係づくりが必要だと感じました。

### 松浜・南浜・濁川圏域

連絡先: 愛宕の園内

電話: 080-3548-3139

いつも顔を合わせる人と、幸せに暮らせる地域づくりを考えてみませんか。



私たち4人が北区を担当しています

### 北区全域

連絡先: 北区社会福祉協議会内

電話: 025-386-2778

5年、10年先を見据えて、今できることから一緒に取り組んでいしましょう。

### 一般社団法人にいがた北青年会議所

「企業として何ができるのか」を話し合いました。



参加者の声

- ・これからの高齢化を考えると、大切なのは何なのかを学ぶことができました。

### ピーチサロン長場

茶の間に来られている皆さんと一緒に、地域の茶の間の活動について話し合いました。



参加者の声

- ・ここに来て近所の人と会えるのが良いですね。顔を見て、たわいもない話をするだけでも、近所の人とのつながりになります。
- ・多くの人が来やすい場所にしたいね。
- ・男性や新たな参加者が増えると良いです。

一緒に考え、できることから始めてみませんか。



住み慣れた地域でお互いさまの輪を広げませんか。

### 葛塚中央コミュニティ協議会

自治会での現状や困りごとについて意見交換しました。



参加者の声

- ・お互いあいさつをすることから始めて、人間関係を作っていきたいね。
- ・クリーン作戦など、一緒に活動することも実は大切なことと気付きました。

### 岡方・長浦圏域

連絡先: ながうらの郷内

電話: 070-1367-7399

### 葛塚・木崎・早通圏域

連絡先: 北区社会福祉協議会内

電話: 025-386-2778



★川西3丁目自治会「ふるさと」による病院送迎

こんな助け合いが行われています



★上黒山「オッサンズ」による庭仕事支援

## 支え合いのしくみづくり会議 & 支え合いのしくみづくり推進員ってなに？

地域での課題や困りごとを把握し、足りない支援は何かについて話し合いを行う「支え合いのしくみづくり会議」。支え合いのしくみづくり推進員は、会議構成員と協力しながら不足するサービスや支援を創出するお手伝いをします。

【第1層】 北区全域  
【第2層】 松浜・南浜・濁川圏域  
岡方・長浦圏域  
葛塚・木崎・早通圏域

推進員  
第1層 会議  
第2層 会議

買い物に行けなくて困っている人が地域で多くなっていますね。どうしましょうか？



除雪やゴミ出して困っている人もいますよね。

どんな人の協力があれば解決できるかな？  
商店街やスーパーの人に相談してみようかな？  
地域の人にも声をかけてみよう。

## 北区初★「助け合いの学校」を開催！

～「お互いさま」と気兼ねなく、助け合うために～

- 日時 3月7日(木) 午前10時～午後4時
- 場所 葛塚コミュニティセンター 研修室A・B
- 講師 河田瑠子さん(支え合いのしくみづくりアドバイザー) 他
- 定員 先着40人
- 内容 助け合い活動の必要性、有償の助け合いのしくみや、支援の留意点などを学ぶ(ボランティアの担い手研修)
- 参加費 無料
- 持ち物 筆記用具・昼食・飲み物
- 申し込み 健康福祉課 電話 025-387-1325 (締切 2月28日(木))

助け合い活動について学び、取り組んでみませんか



住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けるために、支え合うしくみをつくろう！